

～伸びよう～

笑顔

令和3年1月15日(金)

2年B組笑顔

失敗したからって何なんだ？
失敗から学びを得て、また挑戦すればいいじゃないか。

ウォルト・ディズニー
(米国のエンターテイナー) 1901～1966



《Ⅲ期スタート》

1月8日(金)は… 初めてオンラインで

今年初の全校集会を行いました！

！雪が積もっています



生徒会役員と3年生有志が朝掃除を行いました



朝の登校風景

前日からの雪で路面が白く覆われるなか、生徒が登校しました。極寒のなかでのⅢ期のスタートになりましたが、教室では久しぶりの再会に笑顔があふれていました。1校時の全校集会は、体育館が冷えることを考え、初めての試みとしてオンラインで行いました。

教室で全校生徒がテレビの画面を見るなか、応接室では校長先生が新しい年を迎えるにあたってお話をされました。その後の生徒会役員任命式では、新生徒会役員が紹介され、代表して新生徒会長が挨拶をしました。

オンラインでの全校集会の後、学級で新しい学級組織を決めて、3校時から教科の授業を行いました。給食は今まで通り、前を向いたまま無言で食べ、清掃は新しい場所を行いました。放課後の部活動は雪が残りに活動が十分にできない部もありましたが、各部のメニューを精一杯取り組んでいました。



寒いなかでのⅢ期の初日でしたが、順調にスタートを切ることができました。



←不安そうに画面を…。
(最初は少し手間取りました)

今回のオンラインを行う際に使用したタブレット等の情報機器は、コロナ感染症によって、急速に全国の学校に揃ったものです。コロナ感染症が拡大して気持ちは暗くなるばかりですが、そんな中でも、一筋の光が差し込んできたように感じました。



映像が映ると、生徒は画面を食い入るように見ていました。(画像の背景は地球です)



応接室では教頭先生がタブレットで撮影しました。



『惻隱の情』 ～人が本来もっている優しい心を大切に～

新しい年を迎え、例年であれば新成人のお祝いなど、明るい話題であふれていますが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大で不安が募っています。コロナ感染症については予防しながら終息を願うばかりですが、不安なことはコロナ感染症ばかりではありません。人が人を悲しい気持ちにさせる行為が報道されるのを観ると、悲しく、不安な気持ちになります。そして、その度に『惻隱の情』という言葉が頭をよぎります。中国の古典「孟子」には、『惻隱の情』について次のように書いてあります。

今、よちよち歩きの子どもが井戸(※1)に落ちそうになっているとしよう。それを見た通りがかりの人は、誰でも我を忘れて走りより、その子を助けようとする。それは別に、子どもを救って、その親と近づきたいと考えるからではない。世間の人にほめてもらうためでもない。それは人がだれでも「かわいそうだ」と思う心をもっているからだ。

(※1)井戸…地面を深く掘り、地下水を汲み上げていたものです→



人は誰も生まれながらにして、「他人の不幸を見過ごしにできない心」があります。また、「善いことを進んで行おうとする心」、「悪いことを恥じる心」をもっています。人を悲しい気持ちにさせてしまう行為は、何かのきっかけで歯車が乱れてしまったのかもしれない。でも、乱れた歯車は、きっと元に戻るはずだ。

人が本来もっている優しい心をみんなで大切にしながら、これからも温かい関係をつくっていけたらと思います。

【放課後学習会】今年も週1回を目安に、放課後に3階ラーニングIで行います。進んで参加して、共に学力アップをめざしてほしいと思います。保護者、地域の方も、お時間が許せば、お気軽に足を運んでいただくと幸いです。【次回】1月20日(水) 14:50～16:30



【コロナで大会中止】1月に予定されていた各種大会が続々と中止になっています。残念ですが、健康、命を守ることを最優先しながら、できることを精一杯行っていきたいものです。



【編集後記】

今年の大寒は1月20日で一年の中で最も寒いとされています。しかし、その中にも春の兆しが感じられるということです。春も一歩ずつ近づいています。



自由参観日で「書き初め」を展示します！

1月20日(水)・21日(木)・22日(金) 9:00～12:00

20日(水)～22日(金)は自由参観日で、生徒が冬休みに書いた「書き初め」を展示します。授業参観と合わせて、ぜひご覧ください。

※駐車場は生徒昇降口前です。当日はスリッパをご持参ください。



教務通信「笑顔」の
バックページはこちら！



